

令和7年度高校生のためのおきげいサマースクール科目一覧表

【受講の申込について】 ※受講希望の場合は各高校でとりまとめ、下記の期間内に申し込みフォームより申込願います。

講義開始日	申込期間
8月1日（金）～7日（木）	令和7年6月9日（月）～令和7年7月20日（日）

開講 No	学部・コース	授業科目名	開講 学期	担当教員名	開講日時	開講 曜日	受入 人数	会場	授業形態
1	美術工芸学部・絵画 （日本画）	静物デッサン・静物着彩	前期	香川 亮 教授 喜多 祥泰 准教授 関谷 理 准教授	令和7年 8月4日 ～8月5 日	月・火	12名	首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像 資料室前	対面 オンライン 受講も可
2	美術工芸学部・絵画 （日本画）	大解剖！！琉球絵画表現 — 誰でも身につく伝統技法 —	前期	香川 亮 教授 喜多 祥泰 准教授 関谷 理 准教授	令和7年 8月6日	水	10名	首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像 資料室前	対面
3	美術工芸学部・絵画 （油画）	モノクロームの表現：鉛筆・木炭 素描	前期	高崎 賀朗 教授 阪田 清子准教授	令和7年 8月4日	月	15名	首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像 資料室前	対面 オンライン 受講も可
4	美術工芸学部・絵画 （油画）	カラーの魅力：油彩画	前期	高崎 賀朗 教授 阪田 清子准教授	令和7年 8月5日 ～8月6 日	火・水	15名	首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像 資料室前	対面 オンライン 受講も可
5	美術工芸学部・彫刻	彫刻を鑑賞する「ギリシャ、ルネ サンスの彫刻」オンライン講義	前期	松本 隆 教授	令和7年 8月1日	金	25名	首里崎山キャンパス	オンライン

6	美術工芸学部・彫刻	彫刻を楽しもう ・粘土と石膏の形取り体験 ・色々なものをピカピカに磨いてみよう	前期	砂川 泰彦 教授 河原 圭佑 准教授 吉田 香世 助教	令和7年 8月2日	土	12名	首里崎山キャンパス 彫刻棟1 2階 エントランス	対面
7	美術工芸学部・彫刻	彫刻を学ぶ ・塑造を体験しよう	前期	長尾 恵那 准教授 吉田 香世 助教	令和7年 8月4日	月	12名	首里崎山キャンパス 彫刻棟1 2階 エントランス	対面
8	美術工芸学部・芸術学	美術史入門レクチャー： 太陽と月の表現 (オンデマンド受講も可)	前期	下野 玲子 教授	令和7年 8月2日	土	25名	首里当蔵キャンパス 一般教育棟 103教室	対面
9	美術工芸学部・デザイン	①ミニ講義「プロダクトデザインの基本要素について」 ②プロダクト木工実習	前期	宮里 武志 教授 高田 浩樹 准教授 赤塚 美穂子 講師	令和7年 8月5日	火	10名	首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階 エントランス	対面
10	美術工芸学部・デザイン	①ミニ講義「アニメーションの歴史」 ②アニメーション実習	前期	仲本 賢 教授 又吉 浩 准教授	令和7年 8月5日	火	10名	首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階 エントランス	対面
11	美術工芸学部・デザイン	①ミニ講義「グラフィックデザインの考え方」 ②パッケージデザイン実習	前期	赤嶺 雅 教授 笹原 浩造 准教授	令和7年 8月6日	水	20名	首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階 エントランス	対面
12	美術工芸学部・デザイン	①ミニ講義「アニメーションの歴史」 ②アニメーション実習	前期	仲本 賢 教授 又吉 浩 准教授	令和7年 8月7日	木	10名	首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階 エントランス	対面
13	美術工芸学部・工芸	静物デッサンを描いてみよう	前期	名護 朝和 教授 當眞 茂 教授 久保田 寛子 准教授 島袋 克史 准教授	令和7年 8月2日	土	15名	首里崎山キャンパス 工芸棟 2階・基礎実習室	対面

14	美術工芸学部・工芸 (織)	不思議な織物表現	前期	花城 美弥子 教授	令和7年 8月4日	月	10名	首里崎山キャンパス 工芸棟 1階・織工房	対面
15	美術工芸学部・工芸 (染)	藍染による表現	前期	宇良 京子 准教授	令和7年 8月5日	火	15名	首里崎山キャンパス 工芸棟 2階・染工房	対面
16	美術工芸学部・工芸 (漆芸)	漆芸作品の鑑賞と螺鈿で描く文様 表現	前期	當眞 茂 教授 松崎 森平 講師	令和7年 8月6日	水	10名	首里崎山キャンパス 工芸棟 1階 エントランス	対面
17	美術工芸学部・工芸 (陶芸)	簡易窯の焼成で、楽焼の表現を体 験	前期	山田 聡 教授	令和7年 8月7日	木	15名	首里崎山キャンパス 工芸棟 1階 エントランス	対面

令和7年度高校生のためのおきげいサマースクール講座概要

1

授業形態	対面・オンライン	学部・コース名	美術工芸学部・絵画専攻（日本画）
講座名	静物デッサン・静物着彩	担当講師	香川 亮、喜多 祥泰、関谷 理
講座概要：令和7年8月4日～8月5日の二日間で、自然物と人工物を組み合わせた静物(動かない物)を描きます。物の形態、質感、固有色、さらには物と物との関係を描くことで空間や色の響きあい、画面上の色彩バランスなど基礎的かつ高度な描写力(ものを見て、観察し、描く力)を養います。			
講座方針：描くことに意識がいきがちですが、まず見るのが大切です。見る力を養うことでどんどん描くこともうまくなります。実感しながら楽しんで描きましょう。			
会 場 ：首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像資料室前			
授業計画：10：00～16：00（12名）：午前2時間、午後3時間を二日間おこないます。最初にモチーフの説明、紙の説明、鉛筆の削り方、絵具の説明などをおこない、制作がスタートしてからはじっくり観察しながら描いていきます。要所での指導と、並べての他の参加者と比較する中間講評、最後に作品講評をおこないます。質問者にはパレットの色の並べ方、水張りの仕方なども教えます。また、オンライン受講者には作品を添削したテキストをお送りします。			
備 考 ：参加費（1,000円程度）			
教員からのメッセージ：見る力を養い、うまく描けるとどんどん楽しくなります。楽しんで描きましょう。			

2

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・絵画専攻（日本画）
講座名	大解剖！！琉球絵画表現 ～ 誰でもみにつく伝統技法 ～	担当講師	香川 亮、喜多 祥泰、関谷 理
講座概要：令和7年8月6日の一日間で、琉球王朝時代に描かれた絵画作品を参考に絹を支持体にした伝統技法により植物を描きます。制作は4段階あり（見本を墨線で写す線描、画面の裏から施す裏彩色、表から岩絵具での彩色、古色仕上げ）、伝統絵画の基礎的な表現力を修得します。			
講座方針：描くことには画材が欠かせませんが、また技法も制作意図に合わせて自然と必要になりますが、何を選ぶかは制作者の判断にゆだねられることがほとんどです。この講座では、現代美術以外の視座を得ることにより、より深く楽しく絵画を鑑賞する機会を創出することを目指しています。			
会 場 ：首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像資料室前			
授業計画：10：00～16：00（10名）：午前2時間、午後3時間で合計5時間の実技授業です。導入として、絹に描かれた絵画（琉球王朝時代の絹本作品）、支持体としての絹、膠や染料や岩絵具などの説明をおこないます。実際の制作は、準備した材料も使用しながら、段階を踏んで実演を参考にして伝統的描いていきます。要所での指導と、並べての他の参加者と比較する中間鑑賞、最後には作品講評をおこないます。			
備 考 ：参加費（2,000円程度）			
教員からのメッセージ：絵をもっと楽しんで描きましょう。アジアの伝統絵画の世界を知り、今の美術とまた違った素材による表現の可能性にわくわくしましょう。			

3

授業形態	対面・オンライン	学部・コース名	美術工芸学部・絵画専攻（油画）
講座名	モノクロームの表現：鉛筆・木炭素描	担当講師	高崎 賀朗、阪田 清子
講座概要：令和7年8月4日に開催する鉛筆・木炭素描の講座です。まずは「構図」を検討し、モチーフをよく観察して光と影の「トーン」、モチーフの「プロポーシオン」を捉え、質感まで追いながら描写力を養います。			
講座方針：木炭は大胆な筆致や動きのある表現が楽しめます。一方、鉛筆は微細な部分まで描き込む楽しさがあります。それぞれの描画材の特質を理解し、自分に合った素材で描いてみましょう。			
会 場 ：首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像資料室前			
授業計画：10：00～16：00（15名）：午前2時間・午後2時間の計4時間の素描と、1時間ほどの講評会を行います。最初に、鉛筆・木炭の使い方や道具の説明をし、素描をスタートしていきます。各自素描を進めていく中で要所での指導を行い、最後に受講者全員が参加して講評会をいたします。また、オンライン受講者には会場と遠隔の受講者をオンラインで繋ぎ、途中指導を行いながら最後は会場と一緒に作品の講評会を行います。			
備 考 ：参加費（1,000円程度）			
教員からのメッセージ：素描はモノクロームでありながら様々な色味を感じさせることができます。描画材のことを知っていくと表現の幅も広がり、描くことがより楽しくなってきます。			

4

授業形態	対面・オンライン	学部・コース名	美術工芸学部・絵画専攻（油画）
講座名	カラーの魅力：油彩画	担当講師	高崎 賀朗、阪田 清子
講座概要：令和7年8月5日～6日の二日間に、実技制作と講評会を行います。実技制作では『油彩画』を約6時間で描きます。着彩用具の扱い方、構図・形態・色彩・構成の観点から実技指導及び講評会を行い、基礎的な観察力・着彩力を養います。			
講座方針：描く対象の観察・描写を行い、自身の感性により油彩表現する魅力を体験しましょう。			
会 場 ：首里当蔵キャンパス 美術棟1階 石膏像資料室前			
授業計画：10：00～16：00（15名）：午前2時間、午後3時間を二日間おこないます。初日午前は、モチーフの説明を行い、エスキース制作を行う中で、鉛筆や木炭などの描画材の使用方法を説明し、じっくりと観察しながら画面の構図を考えます。午後からは、油彩の描画材、画溶液などの使用方法を説明します。油彩制作を行う中で、構図・形態・色彩・構成などの観点から実技指導を行い、初日の終盤に中間講評、2日目は油彩制作を継続し、最後に作品講評を行います。オンライン参加者も要所で中継を行いながら授業を行います。			
備 考 ：参加費（2,000円程度）			
教員からのメッセージ：作品制作を通して、自身の油彩表現の魅力を発見しましょう。			

5

授業形態	オンライン	学部・コース名	美術工芸学部・彫刻専攻
講座名	彫刻を鑑賞する「ギリシア、ルネサンスの彫刻」オンライン講義	担当講師	松本 隆
講座概要：ギリシャ、ルネサンスを専門に研究している教員による、彫刻入門編の講義です。			
講座方針：普段はあまり馴染みの無い「彫刻」について、まずは興味を持ってもらうことを目的とします。			
会 場：Zoom によるオンライン講座			
授業計画：10：00～12：00（25 名）10：00～12：00 の 2 時間の講義です。オンラインで気軽にご参加いただけます。			
備 考：参加費（無料）			
教員からのメッセージ：「彫刻って何？」と思っている人も大歓迎です。			

6

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・彫刻専攻
講座名	彫刻を楽しもう ・粘土と石膏の型取り体験 ・色々なものをピカピカに磨いてみよう	担当講師	砂川泰彦、河原圭佑、吉田香世
講座概要：彫刻では多く用いられている「型取り」の技法と、作品を仕上げる際の「磨き」の工程を様々な素材を用いて体験してもらいます。			
講座方針：様々な素材に触れることや、夢中になって手を動かす喜びを体験して、ものづくりの魅力に触れるきっかけになることを目指します。			
会 場：首里崎山キャンパス 彫刻棟 1 2 階 エントランス			
授業計画：10：00～16：00（12 名） 【定員 12 名程度】10：00～16：00 まで、昼休憩 1 時間を挟んだ 5 時間の実習です。完成後は鑑賞をしながら講評を行います。			
備 考：参加費（1,000 円程度）			
教員からのメッセージ：立体をつくった経験の無い人でも、技術の面白さを知ることができる講座です。			

7

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・彫刻専攻
講座名	彫刻を学ぶ ・塑造を体験しよう	担当講師	長尾 恵那、吉田 香世
講座概要：粘土を使って石膏像の頭部を模刻します。			
講座方針：様々な角度から観察することによって変わる見え方や、それを自分の手で具現化する面白さを体感してもらいます。			
会 場 ：首里崎山キャンパス 彫刻棟1 2階 エントランス			
授業計画：10：00～16：00（12名）10：00～16：00 まで、昼休憩 1 時間を挟んだ 5 時間の実習です。完成後は鑑賞をしながら講評を行います。			
備 考 ：参加費（1,000 円程度）			
教員からのメッセージ：大学の授業に近い内容なので、美大の受験を考えている人にもおすすめです。			

8

授業形態	対面・オンライン	学部・コース名	美術工芸学部・芸術学専攻
講座名	美術史入門レクチャー：太陽と月の表現（オンデマンド受講も可）	担当講師	下野 玲子
講座概要：令和 7 年 8 月 2 日の 1 時間で、日本を含む東アジアを中心に、美術の歴史上で太陽と月がどこにどんな形で表現されてきたのか、なぜそのような形なのか、画像を見ながらレクチャーします。			
講座方針：芸術学専攻とは何をするところなのか、イメージが湧かない人が多いと思います。芸術学・美術史の初歩的な考え方やアプローチのしかたを紹介します。			
会 場 ：首里当蔵キャンパス 一般教育棟103教室			
授業計画：13：30～14：30（25 名）同じ種類のモノの形であっても、時代や地域によって表現は異なります。ここでは一例として、誰でも知っている太陽と月を取り上げ、パワーポイントで映す“かたち”をよく見てもらいます。中には初めて見る作品もあることでしょう。その上で、図像表現の見かた、謎解きの方法を説明していきます。この講座は後日オンデマンド配信でも受講することができます。			
備 考 ：参加費（無料）			
教員からのメッセージ：美術の形・表現について、どうしてこんなふうになっているのだろうと思ったことはありませんか？まずは見たときの疑問を大切にしてください。			

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・デザイン専攻
講座名	①ミニ講義「プロダクトデザインの基本要素について」 ②プロダクト木工実習	担当講師	宮里 武志、高田 浩樹、赤塚 美穂子
講座概要：①ミニ講義：デザイン基本要素について、いくつかヒントから宝探しをするように見つけ出す。 ②プロダクト木工実習：木材を加工し、ちんすこう皿のデザイン製作を行います。実際に使ってみて一緒におやつタイムで意見交換しましょう。			
講座方針：プロダクトデザインの基本要素を知り、素材を活かし加工方法を学びながら、デザインを体験する講座です！			
会 場：首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階エントランス			
授業計画：10：00～16：00（10名）：令和7年8月5日講座を行います。工具や材料は用意しています。			
備 考：参加費（1,000 円程度）			
教員からのメッセージ：楽しみながら学べます！			

10、12

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・デザイン専攻
講座名	①ミニ講義「アニメーションの歴史」 ②アニメーション実習	担当講師	仲本 賢、又吉 浩
講座概要：①ミニ講義「アニメーションの歴史」では様々な世界のアニメーションを紹介します。 ②アニメーション実習ではスマホカメラを使ってアニメーションを制作します！			
講座方針：アニメーションの手法や技法を学び、楽しみながら作品を作る講座です！			
会 場：首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階エントランス			
授業計画：10：00～16：00（10名）：令和7年8月5日と8月7日で講座を行います。二日とも同じ内容なので、自信に合ったスケジュールで参加可能です。			
備 考：参加費（1,000 円程度）			
教員からのメッセージ：アニメーション制作はコツコツと作業を積み重ねていく地道な作業ですが、その分動いた時の感動は他にない作品づくりが楽しめます！			

11

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・デザイン専攻
講座名	①ミニ講義「グラフィックデザインの考え方」 ②パッケージデザイン実習	担当講師	赤嶺 雅、笹原 浩造
講座概要：①ミニ講義「グラフィックデザインの考え方」では、6つの表現要素を分かりやすく解説します。 ②パッケージデザイン実習では、包装紙デザインの歴史を学んでアイデアを考え提案します。			
講座方針： 対象高校生以上			
会 場：首里崎山キャンパス デザイン中央棟 2階エントランス			
授業計画：10：00～16：00（20名）：令和7年8月6日講座を行います。テーマに沿ったパッケージデザインを提案し、最後に楽しく発表会を行います。			
備 考：参加費（1,000円程度）：【持ち物】・印鑑（領収書に使用します）・エンピツ・消しゴム・筆・筆洗・水きりタオル（絵の具はこちらで用意します。）			
教員からのメッセージ：1日グラフィックデザイナー体験！			

13

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・工芸専攻
講座名	静物デッサンを描いてみよう	担当講師	名護 朝和、當眞 茂、久保田 寛子、 島袋 克史
講座概要：オープンキャンパス前日の令和7年8月2日（土）に実施予定。素材感の違うモチーフをデッサンしてもらい、形の捉え方や質感表現の方法などを学ぶことができます。デッサンの時間は2時間のため、基礎的な講座となりますが、染・織・陶芸・漆芸の4分野の教員が、直接、指導するので、どのようなところに着眼点を持っているか知ることができます。			
講座方針：デッサンを実際に描いてみると、モチーフのどんなところを観察すると良いのか、鉛筆をどのように使えば良いのか分かってきます。1つずつ疑問が解決すると、少しずつ楽しくなってくるはずです。楽しいデッサンを心がけて指導を行います。			
会 場：首里崎山キャンパス 工芸棟 2階・基礎実習室			
授業計画：10：00～15：00（15名）			
備 考：参加費（無料）			
教員からのメッセージ：何事も楽しく興味を持つことが上達する近道です。			

14

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・工芸専攻
講座名	不思議な織物表現	担当講師	花城 美弥子
講座概要：講座概要：織物の基礎となる平織で布を織り、織物の仕組みを学びます。さらに様々な素材を織り込み不思議な織物表現に挑戦し、タペストリーを制作します。			
講座方針：織物制作から見えてくる工芸の世界を体感する。			
会 場 ：首里崎山キャンパス 工芸棟（染織）1階・織工房			
授業計画：10：00～16：00（10名）：1日5時間のプログラム（12：00～13：00 お昼休憩） 10：00～12：00 ①平織を織る ②平織の展開（浮織） 13：00～16：00 ③ 不思議な織物（タペストリー制作）			
備 考 ：①参加費（550 円） ②昼食持参			
教員からのメッセージ：織物の経験を問わずに参加できる内容です。是非、織物の楽しさや奥深さを体感しながら、自分の表現したいものをかたちにして下さい。			

15

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・工芸専攻
講座名	藍染による表現	担当講師	宇良 京子
講座概要：令和7年8月5日（火）に開講します。各々が藍染で染めてみたいイメージを探り、染色実習を行います。藍染布を制作する中で染色の魅力を発見してみてください。			
講座方針：藍染の実習を通して染色表現の楽しさを体感する。			
会 場 ：首里崎山キャンパス 工芸棟 2階・染工房			
授業計画：10：00～16：00（15名）			
備 考 ：参加費（500 円程度）			
教員からのメッセージ：はじめて藍染を経験する方でも安心して実習に臨めるよう指導しますので、お気軽にご参加ください。			

16

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・工芸専攻
講座名	漆芸作品の鑑賞と螺鈿で描く文様表現	担当講師	當眞 茂、松崎 森平
講座概要：令和7年8月6日（水）に開講します。午前中は、漆についての基礎的知識や琉球漆芸の特徴・技法、そして、漆芸作品を鑑賞するコツについて講義します。午後は螺鈿技法を用いて、ストラップに貝を貼って文様を描いてもらい、漆の可能性を実感してもらいます。			
講座方針：漆芸の初級編として、まずは漆という素材を知ってもらい興味を持ってもらうことを重視して指導します。			
会 場 ：首里崎山キャンパス 工芸棟 2階 漆芸実習室2			
授業計画：10：00～15：00（10名）			
備 考 ：参加費（700円）			
教員からのメッセージ：漆を扱うことが初めての学生がほとんどだと思いますので、分かりやすく丁寧に指導します。気軽に参加してください。			

17

授業形態	対面	学部・コース名	美術工芸学部・工芸専攻
講座名	簡易窯の焼成で、楽焼の表現を体験	担当講師	山田 聡
講座概要：令和7年8月7日（木）に開講予定です。あらかじめ用意している素焼き生地（箸置きや小皿）に釉薬を施し、焼成を行っていきます。約900度の温度まで上がった簡易の窯で実際に焼く事を体験してもらいます。			
講座方針：焼成によって変化していく、焼き物における化学変化を理解するように取り組んでいます。			
会 場 ：首里崎山キャンパス 工芸棟 1階・陶磁器制作室			
授業計画：10：00～16：00（15名）			
備 考 ：参加費（500円程度）			
教員からのメッセージ：			